


The Japan Society of Applied Physics

応用物理学会関西支部
2020年度第1回+第2回合同講演会
「工業的空間殺菌技術の最前線」
のご案内

応用物理学会関西支部
支部長 小林 慶裕

関西支部講演会では、毎回特定のテーマを取り上げ、第一線でご活躍されている研究者・エンジニアに研究開発の現状をご紹介いただくとともに、学生を中心とした若手の発表の場も設け、研究成果の発信を通して相互の交流を深めることを目的とします。2020年度はコロナ禍の影響もあり、第1回と第2回の講演会を合同とし、オンライン形式で開催します。

テーマとして、急速に需要が高まっている「工業的空間殺菌技術の最前線」を取り扱い、波長 200nm 未満の真空紫外発光する固体素子や、最新の殺菌用オゾン生成技術とベンチャー企業への広がり、また企業による殺菌技術の応用展開に関しまして最先端の方々にご講演頂き、また Remo 形式によるポスター発表を行います。

【主催】 応用物理学会関西支部

【日時】 2021年1月27日(水) 13:00 講演開始

【形式】 (招待講演)Zoom を用いたオンライン講演、(ポスター発表)Remo によるオンライン発表

【内容】

第一部：講演の部「工業的空間殺菌技術の最前線」

13:00～13:05 開会の辞

13:05～13:35 「ウイルスと戦えるこれからの紫外光源」
喜多 隆 (神戸大学)

13:35～14:05 「殺菌応用を目指した真空・深紫外線半導体発光材料の開発」
尾沼 猛儀 (工学院大学)

14:05～14:35 「室内環境における感染性微粒子の捕捉技術」
三木 慎一郎 (Panasonic 株式会社)

14:35～14:50 休憩 ポスター発表準備

第二部：ポスター発表の部「最新の研究」

14:50～16:10 ポスター発表 (20件)

応用物理学に関する内容であれば分野は限定いたしません。大学、研究・教育機関、企業の研究者など、皆様が対象です。

★200字程度のポスター要旨をご提出いただきます。

★優秀なポスター発表には賞を授与しますので、ふるってお申込み下さい。(受賞対象者は発表日以降の4月1日時点で満33才以下の者とします)

16:10～16:40 閉会の辞、講評、授賞式

【申込方法】ポスター発表をご希望の方は、関西支部のウェブサイト URL <http://jsap-kansai.jp/> より予稿テンプレートをダウンロードの上、必要事項を記入してメール添付にて下記までお送りください。聴講のみの方は講演会名、氏名、所属、所属学会、連絡先(住所・電話番号・FAX番号)を明記の上、電子メール、FAX、往復はがき(返信宛先記入)により下記までお申し込み下さい。

【定員】 100名(申込順)

【申込締切】 1月8日(金) (ポスター発表希望の場合)
1月13日(水) (聴講のみの場合)

【参加費】 無料

【申込先】 応用物理学会関西支部事務局
〒565-0871 吹田市山田丘2-1
大阪大学大学院工学研究科物理学系専攻内
TEL/Fax : 06-4864-0125 (火、金曜日のみ)
e-mail : secretary@jsap-kansai.jp

【問合せ先】 金子健太郎 (京都大学) ken-kaneko@kuee.kyoto-u.ac.jp